



おいしさで・しあわせをつくる

ダイショー



第**59**期

2024.4.1～2024.9.30

中間株主通信

株式会社**ダイショー**

証券コード：2816



代表取締役会長
松本 洋助

代表取締役社長
松本 俊一

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに、当社第59期中間期(2024年4月1日～2024年9月30日)の事業概況のご報告とご挨拶を申し上げます。

食品業界におきましては、上昇し続ける原材料価格や労働コスト、物流費へ対応するために、多様化する調理スタイルに合わせた製品や高付加価値製品の開発など、利益獲得への動きがより進みました。

こうした状況のもと、当社では2025年3月期を最終年度とする中期経営計画の「強み」に磨きをかけ、市場・顧客を開拓する「強い体力づくりへの投資で飛躍の基礎を固める」「社会・社員から信頼される企業体制を構築する」という3つの基本戦略を着実に遂行しつつ、収益構造の改革と、持続的成長の実現を果たしてまいります。そのうえで、2025年3月期は、①「ビジョンの追求」、②「ベースアップ実施」、③「体制変更」、④「予算達成」の4項目を重点課題とし、当社固有の存在価値を磨き上げ、さらなる飛躍に向かう1年にしております。

このうち、①「ビジョンの追求」につきましては、ダイショーの未来価値向上に向けた「ダイショー・ブランディング・プロジェクト」をスタートいたしました。すでに、今後の活動指針となるVISION「“楽しい味”で 世界にプラスを。」を策定し、これを軸に「ファン(FAN/FUN)を大切に作る会社」づくりを目指してまいります。

以上の取り組みの結果、当中間期における売上高は、121億53百万円(前年同期比104.3%)となりました。営業利益は3億98百万円(同135.3%)、経常利益は4億20百万円(同140.1%)、中間純利益は2億94百万円(同145.6%)となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、前年同期と同額の1株当たり9円とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

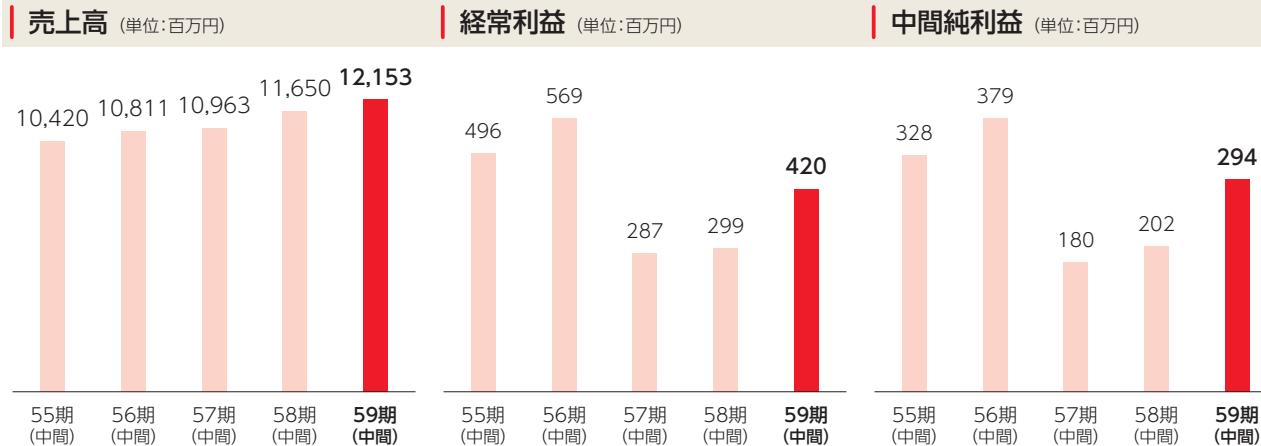
Q 第59期中間決算および上期の取り組みへの評価をお聞かせください。

当中間期の製品群別概況では、液体調味料群の小売用製品において、主力製品の「焼肉のたれ」類が順調に売上を伸ばすなか、当社の焼肉のたれのなかでも最も支持を集めている「秘伝 焼肉のたれ」の新シリーズとして、従来品の5倍量のにんにくを配合した「秘伝 焼肉のたれ にんにく5倍」や、「自宅で外食のような料理を楽しむ」をコンセプトに立ち上げた「本格中華シェフ 安川哲二監修」シリーズ3アイテムなどの新製品が好調に推移しました。業務用製品では、多様なフレーバーで展開しているオイルソース類や惣菜向けのソースなど、精肉向けを中心に売上が増加しました。粉体調味料群においては、小売用製品の「味・塩こしょう」シリーズが堅調に推移しました。業務用製品においては、惣菜向けの製品が好調に推移しました。

また、2025年3月期の重点課題である②「ベースアップ実施」については、物価の高騰をうけ、社員に、より高いモチベーションとやりがいのなかで同じ目標を共有しながら社業に取り組めるように、定期昇給を含めて平均6%超の賃上げを実行しています。

③「体制変更」については新体制のもと、固定観念に囚われることのない組織づくり、縦割り組織に横串を刺し、部門の垣根を越えたコミュニケーションの活発化を加速しています。

④「予算達成」については、当社が企業価値を高め、持続的に成長していくための戦略投資の継続に不可欠な今期目標を売上高262億円、経常利益7億30百万円と設定し、各本部、各部署で目標を共有し必達に向け取り組んでおります。



※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を第56期の期首から適用しており、第55期に係る各数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

Q 下期の見通しおよび株主の皆様へのメッセージをお願いします。

日本の人口減少により市場縮小は現実に起こりうるものであり、また、核家族や単独世帯の増加、共働き、調理スタイルの変化などが食生活に大きく影響し、その変化が加速していくものと予想されます。加えて、消費者の生活防衛意識や節約志向、食の安全への要求の高まり、食品ロスや物流危機などの環境・社会問題など、数多くの課題への取り組みが求められています。

このようななか、当社は、引き続き中期経営計画の3つの戦略に則り、次世代を切り開くダイショーらしさを確立し、企業価値の向上を目指して、成長を持続させてまいります。

小売用調味料市場に対しては、主力製品の売上拡大を一層推進するべく、経営資源の集中を図るとともに、消費者の多様なニーズを捉えた価値ある製品の開発と、機動的で魅力ある販促・広告活動などの後方支援の充実化を推進してまいります。

また、業務用調味料市場の開拓に向け、消費者のライフスタイルの変化に伴い、スーパー、ドラッグストア、コンビニエンスストアなど販売チャネルを意識したメニュー開発・提案を強化し、ラインアップの拡充に努めます。さらに、世界の食の市場は人口増加に伴い拡大しており、その世界へ向けて順調に推移している海外販売体制を一層強化し、売上の拡大に努めます。

当社は、東日本の「関東工場」と西日本の「九州工場」「福岡工場」「福岡第二工場」の4つの工場で生産しております。なかでも茨城県にある「関東工場」はオイル製品と「スープはるさめ」以外のほぼ全てのアイテムを作っており、東日本エリアを

一手に担う重要拠点です。近年、鍋スープの需要も増えており、供給面でひっ迫した状況が続いていたこともあり、2024年5月より「関東工場」の増設に着手しました。2025年8月の稼働を予定しており、鍋スープ等の液体調味料製造ライン強化を図ってまいります。

こうした製造能力の拡大と鍋スープを中心とした販売の持続的成長を図り、業績伸展と企業価値の一層の向上を実現してまいります。

これらの具体的取り組みを加速させることで売上の拡大と利益率の改善を目指すとともに、当社の存在価値を磨き上げ、新しいVISION「楽しい味」で「世界にプラスを。」に向かってダイショーの応援者という「FAN」と、食の楽しみという「FUN」という、2つの「ファン」を重視する企業像を実現するというゴールを、全社で共有しています。

以上の施策により、第59期通期の見通しにつきましては、売上高262億円、営業利益7億40百万円、経常利益7億30百万円、当期純利益4億60百万円を予想しております。

今後もダイショーの経営理念である「おいしさで・しあわせをつくる」を価値創造の基本としつつ、当社の強みである開発力と提案力をブラッシュアップし、お客様・お取引先各位との信頼関係を宝としながら全社一丸となり、事業のさらなる成長と業務の一層の効率化に努めてまいります。

「健康経営優良法人」に認定

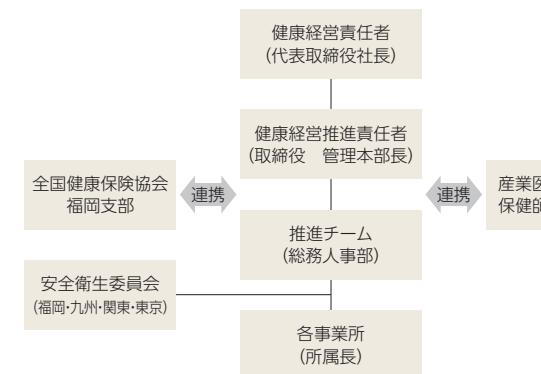
経済産業省と日本健康会議が共同で選出する「健康経営優良法人 2024(大規模法人部門)」に3年連続で認定されました。

当社は、「おいしさで・しあわせをつくる」を企業理念として、「豊かな食文化」の創造を目指し、「安心・安全」を第一義に企業活動を行っています。そのなかで、従業員とその家族の心身の健康を重要な経営資源のひとつとして捉え、健康維持・増進活動を全社で組織的に推進するとともに、安心して仕事に取り組み、働きやすい職場環境づくりに努めています。

また、VISION「楽しい味」で「世界にプラスを。」を掲げ、食を通じて当社に関わる全ての人々に健康としあわせを届け、豊かな社会生活と経済の発展に貢献し、持続可能な社会の形成に貢献していきます。



全社組織で健康経営を推進



健康への取り組み For Well-being

普段、職場では見られない同僚たちの表情を見ることは、コミュニケーションの輪を広げ、社内の活性化に繋がります。また、心身の健康維持・増進は生産性の向上にも繋がると考えており、社内SNSで「健康への取り組み For Well-being」として従業員の健康などに関する情報共有をしています。



写真左 毎朝社内
でラジオ体操をする様子
写真右 篠栗四国
八十八カ所めぐり
(福岡県)の様子

2020年度、2021年度入社式を開催

コロナ禍において入社式を執り行えなかった2020年度、2021年度入社者を対象に、2024年10月4日(金)、当社九州工場で入社式を実施しました。出席者は入社して4~5年を経たからの式典参加となったことで、初心を思い出すとともに、同期という横の繋がりを再認識する機会となりました。



通常の入社式とは異なり、社会人として逞しく成長した姿を披露してくれた参加者



「食の好きを増やす」のありがたい姿と語る2020年度入社代表者の菊川混平(九州工場資材課)



ビジョンの実現に向けて主体的に考えることを誓う2021年度入社代表者の高橋拓光(名古屋支店量販二課)

誌上工場見学 関東工場

茨城県小美玉市

焼肉のたれや鍋スープなどの主力商品の製造を行う関東工場。今回は東日本エリアに製品を供給する同工場から、当社製品がお店に届くまでをご紹介します。

只今増築中!

東日本エリアの販売増加にともない、生産体制の整備・増強が必要となり、製造棟の増設に着手することになりました! これからも、皆様の食卓を豊かにするとともに、安心・安全な食品を絶やすことなくお届けしていきます。



工事前



工事中



受入



計量

計量指示に従って、指定された原料の必要量を秤で計量します。この時、照合システムで、正しい原料を使用していることの確認を行います。



調理

レシピに従い、蒸気窯に原料を決められた手順で投入し、攪拌混合・加熱調理を行います。



充填

充填機でパックに賞味期限・固有記号の印字を行い、規定量を充填した後、パックを密封します。



殺菌

充填されたパックは専用トレイに並べられ、レトルト殺菌されます。



検品・箱詰め

レトルト殺菌された製品は最終検品を行った後、装置で箱詰めされます。



仕上げ

箱詰めされた製品は、装置でパレットに積まれます。この後、コンベアを通して外部の出荷口に搬送されます。



出荷



関東工場の取り組み

① 安心・安全な製品づくりへの取り組み「D-tec」

原材料の誤使用や、使用した原材料に問題があった時にスピーディに判別することができるようにするために、「D-tec」(ディーテック)というシステムを自社で開発し、運用しています。製品に配合されている全ての原料が計量や調合の工程で誤って使用されることなく、さらに短時間で問題のある製品を回収することが可能となります。安全で安心いただける製品をお届けできるよう取り組んでおります。

② VISION「“楽しい味”で世界にプラスを。」の推進

VISIONを実現する為に、16項目のMISSION STATEMENTを設定し、日々の業務に邁進しています。お客様の日々の食事が楽しくなり、健康増進や食育、時短等、明日の暮らしや社会がより良くなることを信じて、関東工場でもポスターを掲示するなどの活動を通じて、モノづくりを楽しみ、“楽しい味”の提供に努めていくことを共有しております。



ポスター掲示の様子

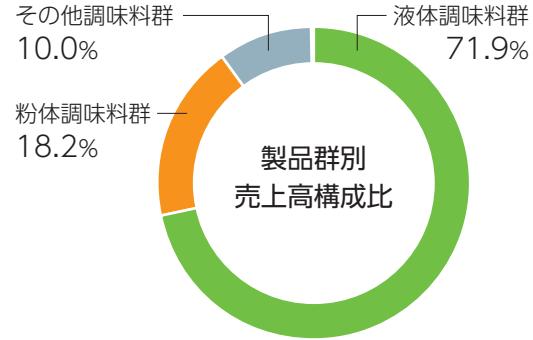
③ 社員や地域社会との交流

毎年、新入社員歓迎会を皮切りに小美玉市駅伝大会やお祭り等のイベントに積極的に参加することにより、従業員や地域の方々との交流を深めています。また営業本部と連携し、市やコミュニティ主催のイベント会場にて自社製品を販売。来場いただいた方々に、喜んでいただいております。



おみたま大空マルシェ出店(茨城県)

決算の概要



売上高	121億53百万円	前年同期比	4.3% 増
営業利益	3億98百万円	前年同期比	35.3% 増
経常利益	4億20百万円	前年同期比	40.1% 増
中間純利益	2億94百万円	前年同期比	45.6% 増

品目別売上状況

液体調味料群

たれ

小売用製品において、キーマカレーなどの人気メニューが簡単に調理できる製品や有名中華シェフとのコラボ製品などの新製品が堅調に推移するなか、当社一番人気の焼肉のたれ『秘伝 焼肉のたれ』に粒感の大きいにんにくを配合するなど“にんにく感”に特化した『秘伝 焼肉のたれ にんにく5倍』が売上を牽引しました。

スープ

厳しい残暑が続くなか、「名店監修」シリーズとしてあらたに投入した『名店監修鍋スープ らぁ麺飯田商店鶏だし醤油味』や人気ドラマ「孤独のグルメ」の劇場版とのコラボ製品が好調な滑り出しとなりました。

ソース

業務用製品において、彩り良いねぎを加えた『炭火焼風 ねぎ塩ソース』を中心に多様なフレーバーで展開しているオイルソース類や惣菜向けのソースなどの売上が増加しました。

粉体調味料群

小売用製品では、『味・塩こしょう』シリーズが堅調に推移しました。業務用製品においては、惣菜向けのスパイス類が好調に推移しました。

その他調味料群

小売用製品では、「スープはるさめ」の定番製品が売上を伸ばし、業務用製品も好調に推移しました。

中間財務諸表

中間貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期末 2024年3月31日現在	当中間期末 2024年9月30日現在
資産の部		
流動資産	8,277	8,615
固定資産	8,115	9,871
有形固定資産	6,765	8,579
無形固定資産	53	38
投資その他の資産	1,296	1,253
資産合計	16,393	18,487
負債の部		
流動負債	5,008	7,185
固定負債	1,846	1,572
負債合計	6,855	8,758
純資産の部		
株主資本	9,440	9,648
資本金	870	870
資本剰余金	379	379
利益剰余金	8,304	8,512
自己株式	△ 114	△ 114
評価・換算差額等	97	80
純資産合計	9,538	9,728
負債純資産合計	16,393	18,487

- 流動比率は119.9%と返済能力に問題はありません。
- 有形固定資産の増加は工場の増築に係るものであります。
- 負債の増加は、短期借入金、買掛金が増加し、長期末払金、未払法人税等、未払金が減少したことによるものであります。
- 自己資本比率は52.6%と前期末より若干下降しております。

中間損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前中間会計期間 自 2023年4月 1日 至 2023年9月30日	当中間会計期間 自 2024年4月 1日 至 2024年9月30日
売上高	11,650	12,153
売上原価	7,116	7,487
売上総利益	4,534	4,666
販売費及び一般管理費	4,239	4,268
営業利益	294	398
営業外収益	13	33
営業外費用	8	12
経常利益	299	420
特別損失	3	1
税引前中間純利益	296	418
法人税等	94	124
中間純利益	202	294

- 売上高は、前年同期を4.3%上回り12期連続の増収となりました。
- 営業利益は増収のなかコストの効率化に努め、増益となりました。
- 経常利益および中間純利益も営業利益と同様、増益となりました。

新製品ラインアップ

…精肉 …青果 …鮮魚 食…食品

 [73g] タッカンマリの素	 [750g] 明太クリーム鍋スープ	 [700g] トリュフじゃぶ鍋スープ	 [750g] 豆乳担々鍋スープ	 [125g] 煮豚のたれ	 [125g] 角煮のたれ
 [750g] CoCo 吉番屋監修 カレー鍋スープ	 [750g] CoCo 吉番屋監修 チーズカレー鍋スープ	 [750g] 野菜をいっぱい食べる鍋 きのこ鍋スープ	 [750g] 野菜ソムリエ青野菜監修 野菜をいっぱい食べるスープ 中華スープ用スープ	 [700g] 煮豚と鯉の旨み 甘辛そばつゆ仕立て	 [17g] (8.5g×2袋) さつまいもじゃがいもが おいしい! プリンクルパウダー
 [750g] 野菜をいっぱい食べる鍋 白菜鍋スープ	 [750g] 野菜をいっぱい食べる鍋 もやし鍋スープ	 [750g] 野菜をいっぱい食べる鍋 もやし担々鍋スープ	 [67g] 海鮮中華 タラのあんかけの素 オイスター醤油味	 [67g] 海鮮中華 五目あんかけの素 オイスター醤油味	 [750g] 鮮魚亭 昆布とろだし鍋スープ
 [700g] 名店監修鍋スープ らぁ麵飯田商店鶏だし醤油味	 [172g] (4回分) 名店監修鍋の素 すみれ札幌濃厚みそ味	 [172g] (4回分) 名店監修鍋の素 一風堂博多どんこつ味	 [700g] 名店監修鍋スープ すみれ札幌濃厚みそ味	 [700g] 名店監修鍋スープ 天下一品赤ん鶏白湯味 ※関西地区限定	 [700g] 『劇映画孤独のグルメ』 井之頭五郎の魚介とんかつ しゃぶじゃぶ鍋スープ

会社概要/株式の状況 (2024年9月30日現在)

会社概要

社名 株式会社ダイショー (英訳名) DAISHO CO., LTD.
 本社 東京 〒130-0014 東京都墨田区亀沢1丁目17-3
 TEL: 03-3626-9321 FAX: 03-3626-9393
 福岡 〒812-0064 福岡市東区松田1丁目11-17
 TEL: 092-611-9321 FAX: 092-611-8288

ホームページアドレス <https://www.daisho.co.jp>
 設立 1966年12月19日
 資本金 870百万円
 事業内容 たれ、スープ、粉末調味料など製造販売
 従業員数 687名

役員

取締役	代表取締役会長	松本 洋助
	代表取締役社長	松本 俊一
	専務取締役	坂田 恵補
	取締役	矢野 宏一
	取締役	根岸 宏樹
	取締役	三浦 和信
社外取締役	本郷 伸介	
常勤監査役	牛塚 良信	
社外監査役	成清 一郎	
社外監査役	中野 宏治	

株主優待ご案内

株主優待制度の内容

- 対象となる株主様**
 毎年3月31日、9月30日現在の株主名簿に記載された**100株以上**ご所有の株主の皆様を対象といたします。
- 贈呈品** 自社製品詰め合わせ
 ● 1,000円相当…100株以上
 ● 2,000円相当…500株以上
 ● 3,000円相当…1,000株以上
 ● 6,000円相当…5,000株以上

株式の状況

発行可能株式総数 24,000,000株
 発行済株式の総数 9,868,800株 (自己株式216,088株を含む)
 株主数 21,205名
 大株主

株主名	持株数(単位:千株)	持株比率(単位:%)
㈲山田興産	2,442	25.30
一般財団法人金澤記念育英財団	1,488	15.41
松本賢子	853	8.84
ダイショー従業員持株会	258	2.67
松本洋助	206	2.13
㈱西日本シティ銀行	180	1.86
松本俊一	96	0.99

(注)当社は自己株式216,088株を所有しておりますが、上記の表には記載しておりません。

株式分布状況



写真は3,000円相当の製品例

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

剰余金の配当基準日 期末配当…3月31日
中間配当…9月30日
その他必要がある場合は、
あらかじめ公告して定めます。

単元株式数 100株

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00(土日休日除く)

公告方法 当社のホームページに掲載。
<https://www.daisho.co.jp>
ただし、電子公告によることができない事故
その他やむを得ない事由が生じた場合には、
日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所 東京証券取引所 スタンダード市場(証券コード 2816)

●住所変更、単元未満株式の買い取りのお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株主の皆様の声をお聞かせください

コエキク

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー



ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」✉ koekiku@pronexus.co.jp

おいしさをあわせをつくる
ダイショー

〒130-0014 東京都墨田区亀沢1丁目17-3
TEL:03-3626-9321(代)
<https://www.daisho.co.jp>

UD FONT
見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

